

令和4年3月18日 14時00分  
資料配布 近畿地方整備局  
福井河川国道事務所  
近畿道路メンテナンスセンター  
敦賀市役所

## 効率的な道路施設の点検に向けて ～ 新技術を活用した橋梁点検のデモを実施 ～

- 福井河川国道事務所・近畿道路メンテナンスセンターでは、敦賀市と共同で敦賀市長や敦賀市職員の参加による新技術を活用した橋梁点検のデモを実施します。
- 活用する新技術は、『全方向衝突回避センサーを有する小型ドローン技術』、『コンクリート構造物変状部検知システム「BLUE DOCTOR」』及び、『AI 橋梁診断支援システム「Dr.Bridge」』の3技術です

### 1. 開催日時

令和4年3月24日(木)16:15～17:00(天候により中止の場合があります。)

### 2. 開催場所(別紙①)

「市道<sup>クシカワ</sup>櫛川45号線 貯木場橋<sup>チョボクジョウバシ</sup>」(敦賀市櫛川地先<sup>クシカワ</sup>)

### 3. 参加者

敦賀市長、敦賀市職員、近畿地方整備局職員

### 4. 内容

新技術の概要説明と、実際の橋梁において点検のデモンストレーションを行い、道路管理者の技術力向上を図り、新技術の活用を推進します。(別紙②)

### 5. 取材について

- ・取材をご希望される方は、3月23日(水)15時までに、電子メール又はFAX(別紙③)にてお申し込みの上、開催場所へ直接お越してください。
- ・取材登録書に記載している「注意事項」をご確認ください。

<取扱い>

<配布場所>

福井県政記者クラブ 敦賀市記者クラブ

<問合せ先>

#### ①開催場所に関する問い合わせ先

国土交通省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所 TEL 0776-35-2661(代表)  
副所長 福島 克章(ふくしま かつあき)(内線206)  
道路管理課長 神谷 毅(かみたに たけし)(内線431)  
敦賀市役所 建設部 道路河川課 TEL 0770-21-1111(代表)  
課長 高島 義浩(たかしま よしひろ)

#### ②新技術に関する問い合わせ先

国土交通省 近畿地方整備局 近畿道路メンテナンスセンター TEL 072-800-6222(代表)  
技術課長 増田 寛四郎(ますだ かんしろう)

■開催場所について

クシカフ                      チョボクジョウバン                      クシカフ  
「市道櫛川45号線 貯木場橋」(敦賀市櫛川地先)



○当日スケジュール

16:15 ~ 集合・挨拶

16:20 ~ 点検技術の概要説明

16:25 ~ 新技術による点検のデモ

17:00 ~ 解散

## ■デモの概要

敦賀市では、今年度の橋梁点検において新技術の『A I 橋梁診断支援システム「Dr.Bridge」』を試験的に活用し点検結果の診断の効率化を図っています。

今回、現地調査における新技術『全方向衝突型回避センサーを有する小型ドローン技術』や『コンクリート構造物変状部検知システム「BLUE DOCTOR」』と組み合わせることにより、更なる効率化を目指し新技術のデモを実施します。

## ■今回活用する新技術

実施機関	近畿地方整備局	近畿地方整備局	敦賀市
技術名	全方向衝突回避センサーを有する小型ドローン技術	コンクリート構造物変状部検知システム「BLUE DOCTOR」	AI橋梁診断支援システム「Dr.Bridge」
対象部位	鋼橋/Co橋/上部構造(主桁、横桁、床版等)/下部構造(橋脚、橋台)/支承部/路上	上部構造(主桁、横桁、床版) / 下部構造(橋脚、橋台) / 地覆	上部構造(Co主桁、床版) / 下部構造(Co)等 (推奨構造:小規模なRC床版橋、ボックスカルバート)
変状の種類	腐食/ゆるみ・脱落/破断/ひびわれ/床版ひびわれ/変形・欠損/漏水・滞水/支承部の機能障害/その他	うき/剥離・鉄筋露出	ひびわれ/床版ひびわれ/剥離・鉄筋露出/変形・欠損
技術概要	本技術は、狭小部に進入可能なインフラ点検用ドローンに関するもので、本計測機器は飛行中、画像処理によって構造物をリアルタイムで3次元空間として把握し、画像処理の機能によって一定の離隔を確保しながら障害物との衝突を自動的に回避するドローンです。これらの機能は非GPS環境下に於いても動作します。	本技術は、1秒間に4打撃と連続打撃する自動ハンマと弾性(反射)波を検出する磁歪センサが50mm間にて一体型ユニットとなっており、トンネル・橋梁等のコンクリート構造物のうき・剥離など欠損部(空隙)の有・無及び深さを、リアルタイムに判定して結果をLED表示することが可能な技術です。	本技術は橋梁点検における健全度・劣化要因判定をAIにより支援する技術です。また道路橋定期点検要領の調書の作成支援が可能です。本技術の活用により、省力化によるコスト縮減と工期短縮及び判定のばらつき抑制による品質向上が期待できます。

## 自治体管理橋梁における点検新技術のデモ（敦賀市）

## 取材登録書

## ◆電子メールでの申し込み

件名：点検新技術のデモ 取材希望

メール本文：①お名前（ふりがな）、②ご所属（会社名）、③ご連絡先（電話番号・メールアドレス）

メール送信先： 福井河川国道事務所 道路管理課 保全企画係 宛  
 メールアドレス： ishibashi-h86ts@mlit.go.jp

## ◆FAX での申し込み

※送り状は不要ですので、本紙のみをそのまま FAX してください。

なお、お手数ですが、FAX 送信後、受信確認のため、以下の【受信確認先】までご連絡ください。

ふりがな ※必須	
お名前 ※必須	
ご所属（会社名） ※必須	
ご連絡先（TEL） ※必須	
ご連絡先（mail アドレス） ※任意	

Fax 送信及び受信確認先：福井河川国道事務所 道路管理課保全企画係 宛

FAX番号： 0776-36-0971

TEL:0776-35-2661(代表)

※取材を希望される方は、次ページの【取材にあたっての注意事項】を必ずお読みください。

【取材にあたっての注意事項】

取材にあたっては、以下の注意事項をご確認いただき、遵守にご協力ください。

- 当日、記者およびカメラマンの方は、自社の腕章を着用いただきますようお願い致します。
- 会場内は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用にご協力ください。
- 当日受付にて、検温及び手指の消毒を行いますのでご協力をお願い致します。
- 取材に必要な電源は各社各自で準備ください。
- 会場での飲食及び喫煙はご遠慮ください。
- 手荷物・貴重品等は各自にて管理をお願いします。
- 事故防止の観点から、取材にあたっては節度のある行動をお願い致します。
- 新技術のデモの円滑な進行のため、係員の誘導、指示に従ってください。
- 説明は16時15分から実施しますが、16時より入場可能です。
- 説明時の携帯電話はマナーモードにするか、電源をお切りください。

以上